

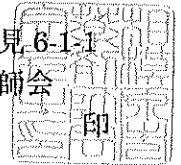


第4号様式

令和6年3月7日

神奈川県薬剤師会 会長 殿

申請者 住所 神奈川県相模原市中央区富士見 6-1-1  
団体名 公益社団法人相模原市薬剤師会  
代表者名 会長 大岡 元



令和5年度公益目的事業実績報告書

令和5年6月6日付で交付決定を受けた公益目的事業補助金に係る補助事業の実績を、「地域薬剤師会・職域薬剤師会 公益目的事業補助金交付要綱」により、関係書類を添えて報告します。

添付書類

- 1 事業結果報告書
- 2 収支決算書または収支を証する書類

# 令和5年度 公益目的事業補助金 事業活動報告

実施時期（R5.4～R6.3）

## 1 相模原市薬剤師会事業

### (1) 広報及び災害時対策に関する事業

#### ① 広報事業：

1. 相模原市医師会広報誌「健康さがみはら」11月号に、「『幸せホルモン』セロトニンを知ろう！」を寄稿し、市民に正しい医療知識の普及と予防に対する意識の向上を図った。
2. ホームページに、市民向けに、医薬品等に関わる情報の提供を行った。

#### ② 災害時対策事業：

1. 災害時マニュアルの改訂を行い、会員に配布した。また、市内救護所担当薬剤師の見直しを行った。

#### 【救護訓練等】

期 日	訓練名	場 所	参加者数
9月1日（金）	第44回九都県市合同防災訓練兼令和5年度相模原総合防災訓練	相模総合補給廠一部返還地及び相模原スポーツ・レクリエーションパーク他	3名
11月11日（土）	災害時医療救護訓練	相陽中学校	2名
10月29日（日）	災害医療コーディネーター研修	相模原市総合保健医療センター3階集団検診室	2名

#### 【研修会等】

期 日	内容	場 所	参加者数
2月16日（金）	災害薬事サポーター養成プログラム「薬剤師のための災害医療スキルアップセミナー①in相模原」	Web講演会	73名

#### ③ その他この事業に必要な諸会議及び業務

【災害時対策委員会】12月22日（金）

【災害薬事サポーター養成プログラムの開催に向けた打合せ会】8月24日（木）

### (2) 薬学生の育成に関する事業

#### ① 薬学生受入対策事業：

1. 薬学生の11週間にわたる薬局実習を当会の社員が所属する薬局と連携を取りながら、体験実習を支援し、薬局で賄いきれない実習については、集合研修等を行い、3期6日間に亘り79名が参加し、円滑に行った。

#### 【集合研修の開催】

期 間	講 座 名	場 所	受入人数
4月9日（日）	薬剤師法、夜間休日対応、災害時対応、適正使用・	相模原市総合保健医療センター5階 医師会会議室及び6階学校保健検	18名

	リスクマネジメント、薬局製剤・漢方製剤	査室	
7月3日(月)	実務実習集合研修 C (薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動)	JR 橋本駅駅頭	11名
7月23日(日)	薬剤師法、夜間休日対応、災害時対応、適正使用・リスクマネジメント、薬局製剤・漢方製剤	相模原市総合保健医療センター5階 医師会会議室及び 6階学校保健検査室	14名
9月23日(土)	薬剤師法、夜間休日対応、災害時対応、適正使用・リスクマネジメント、薬局製剤・漢方製剤	相模原市総合保健医療センター5階 医師会会議室及び 6階学校保健検査室	17名
10月21日(土)	実務実習集合研修 D (健活!さがみはら健康フェスタ 2023 キッズ調剤体験)	相模原市総合保健医療センター	11名
11月3日(金)	実務実習集合研修 C「令和5年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」	小田急相模大野駅付近	8名

② その他この事業に必要な諸会議及び業務

1. 会議等

- 【北里大学薬学部 OSCE 評価者直前講習会】12月2日(土)、12月3日(日)  
【北里大学薬学部 2023年度 OSCE 本試験】12月10日(日)

2 啓発・相談事業

(1) 地域住民に対する啓発・相談事業

- ① 相談事業：市民を対象に月1回、薬の相談事業を次の通り行った。

期 日	場 所	相談者数
4月20日(木)	相模原市総合保健医療センター6F 相模原市薬剤師会会議室	0名
5月18日(木)	〃	0名
6月15日(木)	〃	0名
7月20日(木)	〃	1名
8月17日(木)	〃	2名
9月21日(木)	〃	0名
10月19日(木)	〃	0名
11月16日(木)	〃	0名
12月21日(木)	〃	0名
1月18日(木)	〃	1名
2月15日(木)	〃	1名
3月21日(木)	〃	名

② 薬物乱用防止啓発活動事業：

1. 市内において、保健所及び神奈川県薬物乱用防止指導員協議会と協働で市内駅前等にて啓発活動を次のとおり行った。

【街頭啓発活動等】

期 日	名 称	場 所	参加者数
7月3日(月)	薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	JR 橋本駅駅頭	16名
11月3日(金)	令和5年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動	小田急相模大野駅付近	14名

2. 市内のお祭り等において、市民向けに啓発活動を次の通り行った。

【薬物乱用防止啓発活動等】

期 日	名 称	場 所	参加者数
10月21日(土)	健活！さがみはら健康フェスタ2023	相模原市総合保健医療センター	10名
11月26日(日)	アンチ・ドーピング啓発活動	相模原ギオンスタジアム (SC 相模原ホームゲームブース出展)	5名

3. スポーツファーマシストの育成及び競技者を含めたスポーツ愛好家などに対し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発のための研修会、講演会を次の通り行った。

期 日	名 称	場 所	対象者数
1月31日(水)	アンチ・ドーピング研修会 ・禁止表国際基準の変更点のポイント解説 ・「スポーツファーマシストの活動の実際」	Web 研修会	56名

4. 相模原・町田大学地域コンソーシアムの活動に参画し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発を行うため、公開講座を行い、一般市民に適切な薬物療法等が図られるよう啓発を次の通り行った。

期 日	名 称	場 所	講師名	対象者数
8月20日(日)	中学生のための初級薬学講座	Web 講座	和久井潤一	13名
3月3日(日)	薬・健康市民講座 あたりまえの幸せ、それが健康です 第一部 腸脳関連を知ろう。幸せの元は腸にあった！ 第二部 健康でいるための上手な嗜好品とのつきあい方	相模女子大学 7号館 711教室	神原大輔 田中弘子	80名

③ その他この事業に必要な諸会議及び業務

1. お薬講座等の実施

自治体等の依頼に基づき薬剤師を派遣し、医薬品の正しい知識の普及等を市民等に対して行った。

期 日	内 容	場 所	講師名
7月9日(日)	人生100年時代を元気に過ごすための知恵～予防養生について	フレイグラント オリーブナナ	田中弘子
11月4日(土)	第36回東林ふくしまつり ①お薬相談会 ②お薬ミニ講座	東林公民館ホール2	澤田寛之 新田淳史

2. 会議

【公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム】4月17日(月)、7月13日(木)、10月19日(木)、2月14日(水)

【さがみはら市民健康づくり会議】5月12日(金)、6月28日(水)

【健康づくりの推進に係る条例の制定に関する検討委員会】

【薬物乱用防止啓発に係る協働事業についての打ち合わせ会】5月30日(火)

【啓発・アンチドーピング委員会】4月25日(火)、5月23日(火)、5月29日(月)、6月26日(月)、8月1日(火)、8月17日(木)、12月26日(火)

【スポーツフェスティバル説明会】9月21日(木)

【健活！さがみはら健康フェスタ2023出展者説明会】6月28日(水)、9月8日(金)

## 収支決算書

公益社団法人相模原市薬剤師会

収入		支出		
科目	金額 (円)	科目		金額(円)
会費	1,946,034	広報事業	印刷費	813,167
			会議費	114,000
			役務費	417,569
情報関係費	270,644			
災害時対策事業		会議費	70,000	
		役務費	203,876	
薬学生受け入れ対策事業及 び体験学習受入事業		会議費	384,000	
		役務費	161,291	
補助金	1,648,000	相談事業	旅費	96,000
		薬物乱用防止啓発事業	薬物乱用防止活動費	392,688
	くすりの適正使用教育費		670,799	
合計	3,594,034			3,594,034